

第22回精神科薬物療法研修会参加者アンケート集計結果

開催日時： 2014年4月13日(日) 9:50～15:30

開催場所： 大宮法科大学院大学 OLSビル講堂

講 演1: 「成人期ADHDの診断と治療」
水府会かわかみ心療クリニック 院長 川上 保之 先生

講 演2: 「双極性障害の病態・診断・治療」
千葉大学社会精神保健教育研究センター
治療・社会復帰支援研究部門 特任教授 渡邊 博幸 先生

講 演3: 「精神科領域における医療倫理について」
新潟大学大学院 保健学研究科 教授 宮坂 道夫 先生

講 演4: 「服薬継続率と統合失調症」
日本イーライリリー株式会社

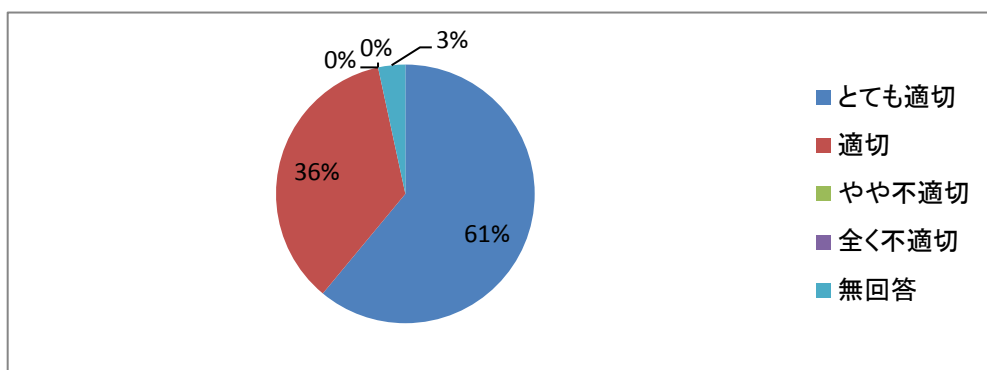
総合評点
3.5 (4件尺度)

研修者数	アンケート提出数	アンケート回収率	アンケート意見あり(枚)
64	59	92%	22

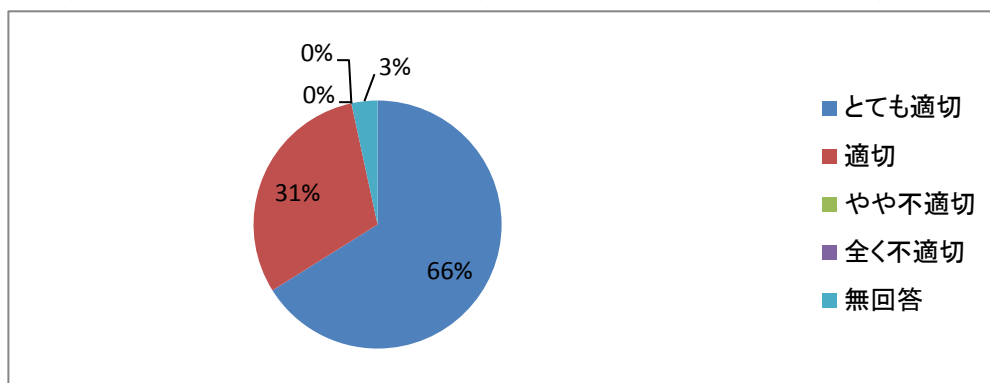
評価記入---4. とても適切 3. 適切 2. やや不適切 1. 全く不適切

1. 講演テーマについて

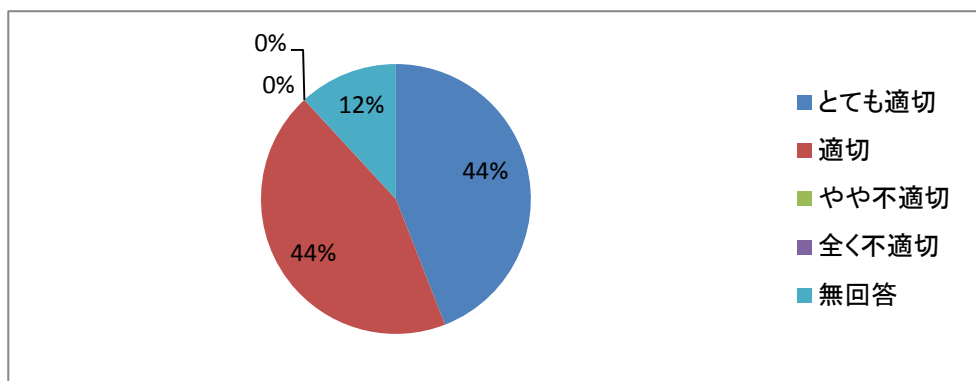
1-①	とても適切	適切	やや不適切	全く不適切	無回答	平均
	36	21	0	0	2	3.6



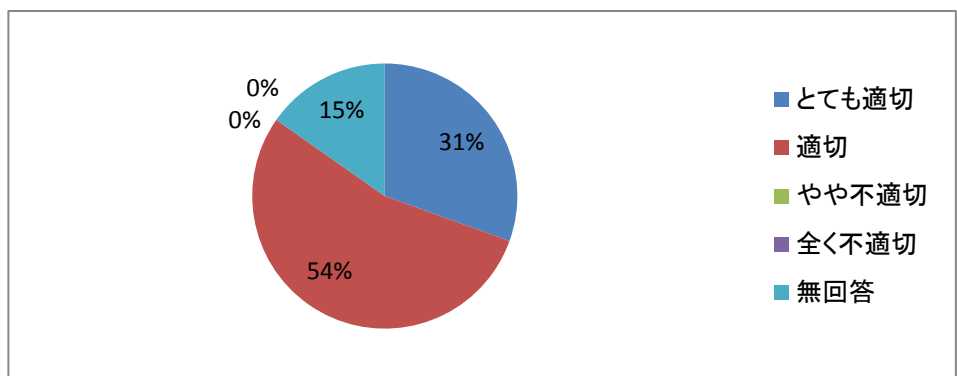
1-②	とても適切	適切	やや不適切	全く不適切	無回答	平均
	39	18	0	0	2	3.7



1-③	とても適切	適切	やや不適切	全く不適切	無回答	平均
	26	26	0	0	7	3.5

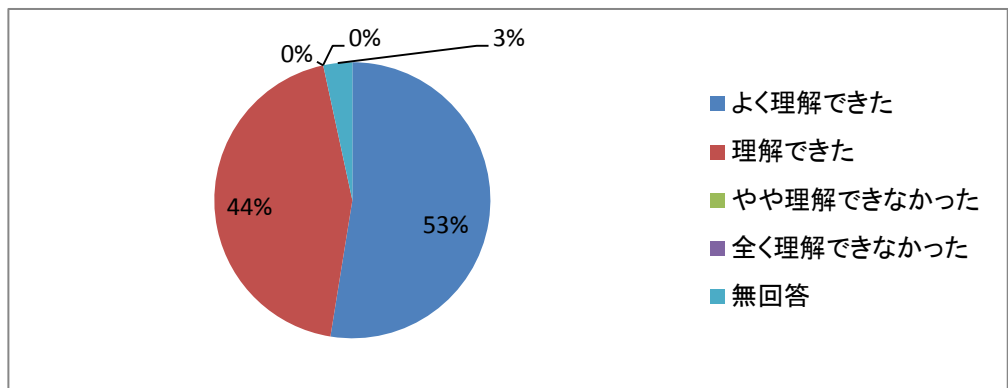


1-④	とても適切	適切	やや不適切	全く不適切	無回答	平均
	18	32	0	0	9	3.4

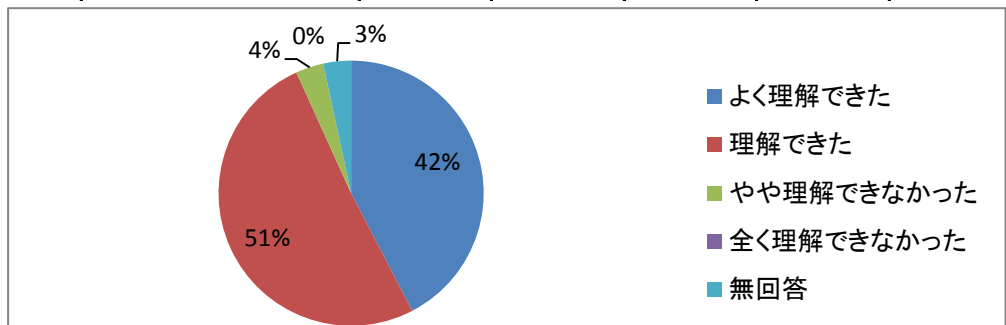


2. 講演内容について

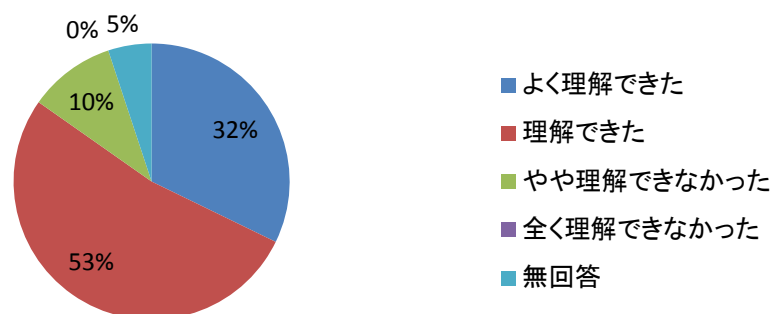
2-①	よく理解できた	理解できた	やや理解できなかった	全く理解できなかった	無回答	平均
	31	26	0	0	2	3.5



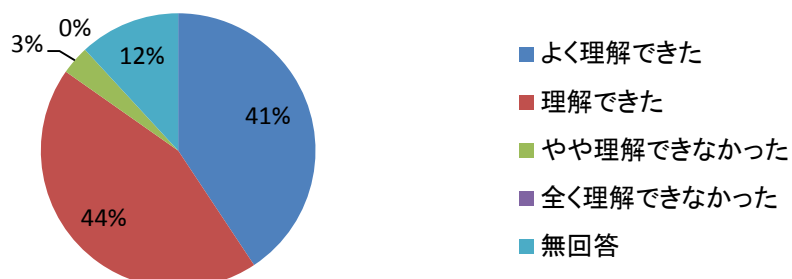
2-②	よく理解できた	理解できた	やや理解できなかった	全く理解できなかった	無回答	平均
	25	30	2	0	2	3.4



2-③	よく理解できた	理解できた	やや理解できなかった	全く理解できなかった	無回答	平均
	19	31	6	0	3	3.2

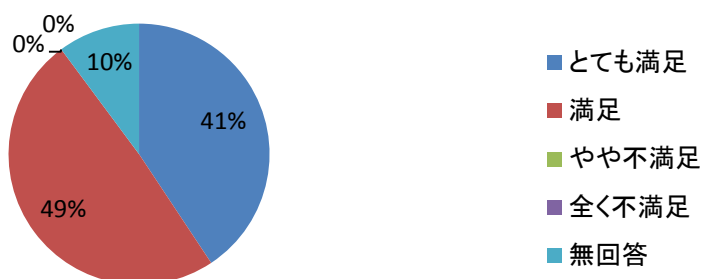


2-④	よく理解できた	理解できた	やや理解できなかった	全く理解できなかった	無回答	平均
	24	26	2	0	7	3.4



3. 本研修会の印象について

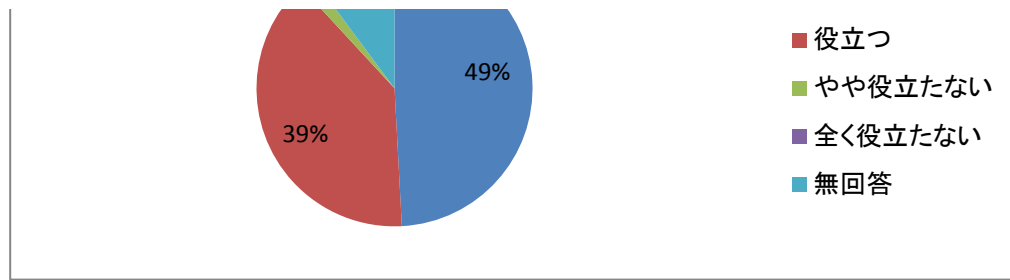
3	とても満足	満足	やや不満足	全く不満足	無回答	平均
	24	29	0	0	6	3.5



4. 本研修会は今後の業務に役立つか

4	大いに役立つ	役立つ	やや役立たない	全く役立たない	無回答	平均
	29	23	1	0	6	3.5





アンケート意見（22枚）

1. 講演テーマについて		
1-①	成人に対する研修会は少ないのでとても勉強になった	1
1-②	双極性障害に適応のある・ない、薬の比較など興味深かった	1
	具体的な内容だった	1
1-③	新たに時間をとって倫理面について講演をしてほしい	1
2. 講演内容について		
2-①	簡潔で分かりやすかった	1
2-②	スライドが見づらかった	1
4. 本研修会で学んだことは今後の業務に役立つか		
	純粋な精神疾患を扱う精神科がないためやや役に立たない	1
5. 今後取り上げてほしいテーマについて		
	腰痛	1
	膝痛	1
	うつと疼痛について	1
	躁うつ病における混合状態について	1
	自律神経症状について	1
	抗精神病薬の副作用対策	1
	抗精神病薬系における薬物相互作用について	1
	精神科領域での抗てんかん薬使用法	1
	精神科の医療と法律	1
	薬物治療以外の治療のエビデンスなど	1
	薬物の使い方	1
	薬疹鑑別	1
	薬理学	1
	生理解剖学	1
	ナラティブ	1
	論文の書き方	1
	参加型形式を含む研修会	1
6. 本研修会で気づいたこと・質問・希望		
	医療倫理については、全く勉強する機会がなかったので大変勉強になった	1
	倫理は今までなかったので、今後勉強していきたいと思った	1
	医療倫理の内容をもっと知りたかった	1
	倫理はとても有益な内容だった	2
	日頃疑問に思っていたことが解明できて、とても有意義な一日だった	1
	どのテーマも興味深かった	1
	2時間ずつの講演を2題するより、今回のように1時間の講演を3つの方が集中を持続できていいと思った	1
	内容が盛り沢山で充実しており、飽きることなく集中できた	1
	レジメがあると研修会の復習ができるのでほしい	1
	開始時間が早い	1
	休憩5分は短い	1
	会場が寒かった	1
	研修費用を安くしてほしい	1